

各 位

2023年6月28日
株式会社リットーミュージックあの頃、ギター・ヒーローになりたかった
すべての大人ギタリストへ
ギター・マガジン・レイドバック第13号

インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『ギター・マガジン・レイドバック Vol.13』を、2023年7月13日に発売します。

レイドバックとは？

ゆったりした、とか、くつろいだ、という意味です。大人のギタリストはもうアクセク弾くのはやめて、ゆっくり楽しくギターを弾こうよという意味が込められています。

ゆる〜くギターを弾きたい大人ギタリストのための新ギター専門誌第13弾！

古き良き時代にギターを始めた大人世代に向けた新しいギター誌『ギター・マガジン・レイドバック』の第13弾です。誰もが憧れた懐かしのギター・ヒーロー、思い出深い名器、当時コピーに挫折した名演などにスポットを当て、ノスタルジックな目線でもう一度ギターの魅力を探っていきます。現役の親父ギタリストはもちろん、ギターを押し入れにしまってしまった方も、レイドバックした気持ちでもう一度我々と一緒にギターを弾いてみませんか？ セカンド・ライフをギターと楽しく過ごしましょう。

■書誌情報

書名：ギター・マガジン・レイドバック Vol.13

定価：1,870円（本体1,700円＋税）

発売：2023年7月13日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/magazine/detail/3123217701/>

CONTENTS

◎表紙・巻頭インタビュー

のん

本誌の発売日である7月13日に30歳の誕生日を迎えるのん。先頃リリースした2ndアルバム『PURSUE』について詳しく聞くとともに、女優・創作あーちすとしての歩みをたどる。忘れらんねえよの柴田隆浩との対談も掲載。

◎特集

スティーヴ・ルカサー、凄腕の軌跡

1970年代後半、レイドバック世代はスティーヴ・ルカサーと出会った。さまざまなアーティストたちの楽曲で流麗なギターを弾くセッションマンであり、TOTOという凄腕集団のひとりでもあったルカサー。どんな音楽にも対応できる彼のギター・プレイのリズムや音使いには王道のロックばかりを聴いていた我々がハッとさせられるソフィスティケートされた大人の世界が垣間見えていた。そんなロック+αな彼の演奏にレイドバック世代は憧れたのだ。7月にTOTOが全国で来日公演を行うこの機会にスティーヴ・ルカサーのキャリアとその魅力を彼の最新2万字ロング・インタビューを軸に、ルカサー・ファンを公言するプロ・ギタリスト鈴木健治の熱いトークなども併せてたっぷり振り返ってみたい。

◎綴じ込み年表

“ザ・セッション・マン”スティーヴ・ルカサーのあゆみ [70~80年代編]

◎特集2

レイドバック世代ギタリストの方々、使用エレキ弦は何ですか？

いろいろな物価上昇でお財布も苦しい昨今、こんな時こそ手頃な価格で試せる弦を見直してみ

よう。レイドバック世代のプロ・ギタリストたちはどんな弦を使っているのか。エリック・クラプトンを筆頭に当時憧れた海の向こうのギタリストたちはどんな弦を使っていたのか。そしてレイドバック世代の国内ギタリストたちはどんなエレキ・ギター弦を使っている、そして使ってきたのか。弦選びの参考にぜひ！

◎インタビュー&愛用ギター

江口洋介

俳優の江口洋介の最新インタビューと愛器を紹介。

◎レイドバック・ルポ

ワンステップフェスティバルの伝説

日本のウッドストックと言われた野外ロック・フェスの嚆矢、ワンステップフェスティバル。1974年8月、福島県郡山で行われたこの伝説のフェスを特集する。キャロル、サディスティック・ミカ・バンド、ダウン・タウン・ブギウギ・バンド、外道、ウエストロード・ブルース・バンド、沢田研二&井上堯之バンド、かまやつひろし、イエロー、シュガーベイブ、センチメンタル・シティ・ロマンス、内田裕也&1815ロックンロールバンド、ヨーコ・オノ&プラスティック・オノ・スーパー・バンドら40組以上のアーティストが躍動した、熱狂の一週間を貴重なステージ写真と共に活写する。

◎レイドバック・セミナー

リズム&グルーヴをブラッシュアップ！ 第1回 ファンク編

ソロやリフもいいけど、グルーヴ山盛りの躍動的なコード・カッティングをビシッと決める！……これもギタリストの腕前と個性がアピールできるシチュエーションのひとつ。カッティング・プレイの実践的な演奏スキルをブラッシュアップしよう。

◎レイドバック・セミナー

ギターにまつわる“まことしやかな”話の真実

その3 管理と日常のメンテナンスについて

好評“まことしやかな”話の第三弾はギターの管理と日常のメンテナンスについてのお話。情報の真偽を自分で判断できるようになるための処方箋。

◎レイドバック・セレクション

「READY TO FLY」高中正義

好評連載

- ・ビンテージ・ギター・カフェ 1966 ギブソン・ファイヤーバード VII
- ・にっぽんのリペアマン紳士録 志村正三
- ・よっちゃんのギターいじり ism 野村義男
- ・あの頃、ライブ盤でごはん3杯 レインボー・オン・ステージ
- ・定年後に聴きたいおニューミュージック

- ・イマ会いに行けるご当地トリビュート・バンド グランド・ファンク・レイルロード
 - ・洋楽ディレクター地獄の回想 ブルース・スプリングスティーン
- 他

※企画内容は予告なく変更されることがあります。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、T シャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等の Web サービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp